

北海道立学校ふるさと応援事業実施校一覧

管内	学校名	事業名	事業内容	必要性
石狩	新篠津高等養護学校	知的障がいがある生徒のアクティブラーニング等のための環境整備	ICTを活用した『分かる授業づくり』を実施するため、ICT機器を授業で活用する環境整備	作業学習を障害の程度に応じて学ばせるなど、ICTを活用した『分かる授業づくり』が課題となっている。生徒所有のiPadを授業で活用させていくに当たり、校内のICT環境の充実が必要である。
後志	小樽高等支援学校	ユネスコスクール活動充実のための環境整備	平成30年度に登録されたユネスコスクール活動を充実させるため、ICT機器等の環境整備を進め、ユネスコスクールなどの交流を促進したい。	地域貢献や国際貢献、持続可能な開催のための教育（ESD）の視点を取り入れた教育活動の充実を図るため、ユネスコスクール間や、作業学習で作成した囲碁盤等を届けているミャンマーの現地の方との交流などを行えるようになっていきたい。
渡島	函館盲学校	ヘレンケラー女史来校記録の展示	昭和12年に来校したヘレンケラーに関わる写真や記念品を展示することにより、在籍者や来校者にその歴史的意義や視覚障害に関する理解啓発を行うための一助とする。	来校時にヘレンケラーが触察で日本文化を感じるために使用した神社の模型を清掃し、校内各所にある写真等とあわせて展示することによって、本校におけるその歴史的意義を再確認するためのスペースとして活用したい。
渡島	函館聾学校	共生社会を生きる心を育む教育環境整備事業	地域やろう者らとともにある学校づくりを推進するため、幼児用園庭の整備や手話環境の整備（手話パフォーマンス・ワークショップ・手話研修）	道南の聴覚障がい教育の拠点校として、地域の聴覚に障がいのある幼児児童生徒が学びたい、保護者が学ばせたい、地域が連携した教育を進めたい学校づくりを進める必要がある。
渡島	七飯養護学校	函館・渡島・檜山教育・福祉合同作品展への参加	特別支援学級・特別支援学校や障がい者施設・事業所などの作品を展示即売する会への参加	同作品展へ授業で制作した物品を展示即売することで、学校の教育活動を広く地域社会に向けて発信でき、また、生徒が参加することで、学校内における販売会以上の経験を得ることができる。
渡島	七飯養護おしま学園分校	自閉症のための合理的配慮（ICT応援事業）	自閉症スペクトラムの児童生徒の特性や学習スタイルに合わせた指導方法、内容等を充実させるため、ICT機器を学習場面で活用	障害特性から視覚情報が有効である児童生徒のため、大きな掲示物を作成するための「大判プリンター」や、聴覚等の感覚過敏な児童生徒に対応する「Bluetoothスピーカー」等を学習場面で活用し指導を充実したい。